

第4回親子会議報告

平成 27年 12月 10日
小美玉市立堅倉小学校

本校では、11月の「ちょボラ月間」を中心に、子ども達の自主性を生かしつつ、保護者や地域の皆様のご協力をいただきながら、朝のあいさつ運動や落ち葉清掃などの取組を推進しています。そこで、第4回親子会議では、「ぼくも わたしも 『ちょボラッ子』」というテーマで、友だちと協力して実践している「ちょボラ活動」について話し合っていました。ご多用の中でのご協力に、感謝申し上げます。

まわりの人に喜んでもらえることで自分の気持ちもうれしくなることに多くの子どもたちが気付いたようです。親子会議シートの一部をご紹介しますので、ぜひ、ご家庭でも、冬休み中にお手伝いをするきっかけとしていただければと思います。これからも、ご家庭での声かけをよろしく願いいたします。

Q1 どんな「ちょボラ活動」をがんばっているかな？

- ・ あいさつ運動
- ・ ごみ拾い
- ・ くつそろえ
- ・ かさ立てのかさそろえ
- ・ 本棚の整理
- ・ 草取り
- ・ 配り係のお手伝い
- ・ 落とし物を見つけたら、持ち主にわたしてあげる。
- ・ (スーパーで)他の人が片づけていないカートやかごを片づけた。
- ・ 少年消防クラブでも、地域の人に大きな声をかけてティッシュ配りをした。



Q2 「ちょボラ活動」をして、気づいたことや感じたことは？

- ・ 「おはようございます。」と言えば、「おはようございます。」と返してくれるのがうれしい。
- ・ 朝、あいさつをすると、1日が気持ちよく過ごせました。学習にも集中して取り組みました。
- ・ お掃除の時間じゃなくても、みんなで教室をきれいにすると、気持ちがいいです。
- ・ 校長先生に「ありがとう。」とお礼を言われると、うれしくなりました。
- ・ 相手に感謝されるようなことを、進んでやるのが大切だと思いました。
- ・ くつをきれいに並べない人もいるので、みんなが気を付けてくれたらいいなと思いました。
- ・ 自分のごみをなるべく出さないようにすることも大事だと思いました。
- ・ 学校だけじゃなくて、家でも続けたいです。
- ・ ちょボラ活動をすると自分も気持ちいいけど、まわりの人も気持ちがよくなるからとてもいい活動だと思います。
- ・ みんなで力を合わせて、堅倉小学校をごみひとつないきれいな学校にしたいです。
- ・ 高学年の人たちは、自分たちよりもたくさん落ち葉を集めてくれたので、学校がきれいになりました。
- ・ 大人の人でもきちんと片付けない人がいるので、だめだなと思います。
- ・ 気が付いたら、面倒くさがらないでやるのが大事だと気付きました。
- ・ ちょボラをすることで、父母の苦勞などを知ることができました。少しでも父母が楽になればいいなと思いました。

<話し合った感想>

- ・ ちょボラ活動を通して、「気持ちよい」「うれしい」「楽しい」という思いがあることに気付いていました。これからも続けて、心の豊かな人になってほしいです。
- ・ ちょボラ活動のお陰で、地域の方ともあいさつをしたり、地域の清掃活動にも積極的に参加したりするようになりました。
- ・ 親が、他の人が忘れたものを自分のものといっしょに片付けるのを見ていたのか、自然と同じ行動をするようになっていました。親の行動の重要さを感じました。
- ・ 人とコミュニケーションをとる中で、思いやりや気遣いなどを感じられる子になってほしいと思います。